

飼料給与方式のアクティブ化

森田 茂（酪農学園大学 教授）

2015年12月18日(金) 13:00～14:00
生物圏科学研究科 C301講義室

酪農では、農家の大規模化に伴い、フリーストールなどでの群管理飼育が普及してきている。また、搾乳ロボットなどの新しい技術も導入されてきた。こうした中で乳牛への飼料の給与を単なる栄養補給として捉えるのではなく、給与方法によって乳牛の飼養管理全般に活かす技術として考えると、給与回数の調節や混合飼料の給与といった技術の意味が広がる。このことの解析には牛の習性や行動の理解が重要になる。本セミナーでは、飼料給与に伴う動物の習性や行動に基づいた乳牛の飼養管理技術の新たな方向性について、事例に基づきお話しします。



本セミナーは5研究科共同セミナーの単位となります。

連絡先: 小櫃剛人（生物圏科学研究科 tobitsu@hiroshima-u.ac.jp）